

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	本川根南部簡易水道 青崎配水池新設工事	川根本町	14,000,000	14,000,000	総事業費 76,415,900

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	本川根南部簡易水道 青崎配水池新設工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町		
交付金事業実施場所		川根本町 崎平 地内		
交付金事業の概要		場内整備工 (A=397.0㎡)、場内配管工 (L=118.66m) 機械整備工及び電気計装工一式、道路内配管工 (L=243.25m) 平成27年度に本川根南部簡易水道施設基本計画を策定し、水道未普及地域の解消と簡易水道事業の安定経営のため、老朽化した配管の布設替えや、施設の計画的な更新を行っているため、電源立地地域対策交付金事業を活用し、本事業を実施します。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第2次川根本町総合計画 第3章 生活環境・基盤整備分野 快適に安心して暮らせるふるさと 3-2 生活環境 目指すべき方向性：「安心・衛生的な生活環境の維持」 老朽化した水道施設の更新や改良を行い、良質な水道水を安定供給します。 目標 安定的な水道水の供給 漏水回数0回(令和3年度)		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 4 年度		
	安定的な水道 水の供給 断水0回	漏水回数	成果実績	回			
			目標値	回	0		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	令和 3 年度事業のため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	年度	年度
	配水池新設工事		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和 3 年度	年度		年度	備 考		
総事業費	76, 415, 900						
交付金充当額	14, 000, 000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	14, 000, 000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
配水池新設工事		指名競争入札		株式会社柳澤組（川根本町）		76, 415, 900	
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課環境政策室					
交付金事業の評価課室		川根本町くらし環境課生活環境室					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	須走小学校給食用備品購入事業	小山町	3,344,000	3,344,000	総事業費 3,344,000
2	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	学校給食共同調理場調理機器 (炊飯システム) 購入事業	川根本町	3,680,000	3,680,000	総事業費 4,070,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	須走小学校給食用備品購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小山町		
交付金事業実施場所		小山町須走地内		
交付金事業の概要		・灯油焚ボイラー　BH - 8 2 5 B L 須走小学校における給食用設備（備品）の購入事業を実施し、給食調理室に設置します。 小山町では第5次小山町総合計画に則り、各学校の校内に給食の調理室があり児童・生徒への給食を実施しています。各調理室においては、日頃から衛生管理や食中毒の防止に努めていますが、本交付金事業にて灯油焚ボイラーを設置（更新）することにより、より安全な給食の提供と、給食調理員の作業効率を上げることを期待します。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する市町の主要政策・施策 第5次小山町総合計画　前期基本計画（令和3年度～令和7年度） 3－1「生きる力を育む学校教育の充実」 （4）信頼のある安心な学びの場の整備の推進 ③学校給食用品の安全確保、衛生管理の徹底を図るとともに、地元の食材を取り入れながら、魅力ある学校給食を推進します。 目標：整備対象小学校の給食調理員の作業時間短縮 目標値：15．08時間／年（令和4年度） ※（令和2年度の作業時間：226.25時間/年）－（令和4年度の作業時間：211.17時間/年）		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和4年度
	整備対象小学校の給食調理員の作業時間短縮 15.08時間/年	令和2年度の給食調理員の作業時間 - 令和4年度の給食調理員の作業時間	成果実績	時間/年				
			目標値	時間/年	15.08			
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	評価目標について、購入前と通年での年間の作業時間総計の比較ができるよう購入事業実施の翌年度とする。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	年度	年度	
	対象小学校における灯油焚ボイラーの購入台数		活動実績	基	1			
			活動見込	基	1			
			達成度	%	100%			
交付金事業の総事業費等	令和3年度		年度		年度	備考		
総事業費	3,344,000							
交付金充当額	3,344,000							
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	3,344,000							
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
備品購入		指名競争入札		スハラ(小山町)		3,344,000		
交付金事業の担当課室		小山町教育委員会　こども育成課						
交付金事業の評価課室		小山町企画総務部　企画政策課						

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	学校給食共同調理場調理機器(炊飯システム) 購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町		
交付金事業実施場所		川根本町青部地内		
交付金事業の概要		炊飯システム購入 【IH炊飯ジャー】（幅502mm×奥行429mm×高さ410mm） 6 台 【全自動洗米機（貯米庫付）】（幅600mm×奥行600mm×高さ1675mm） 1 台 学校給食共同調理場は町内の小学校 4 校と中学校 2 校へ給食を提供しています。 当施設は稼働から本年 4 月で19年が経過し、施設開所時から使用している機器は経年劣化が表面化してきています。設備に不具合が生じ始めている機器の一つに炊飯システムがあります。主食である米飯の提供の不安を解消するためにも機器を更新し、学校給食法に掲げる目的、目標達成に努めます。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する市町の主要政策・施策 第2次川根本町総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本計画 第3章 教育・文化分野 地域を支えるひとであふれるふるさと 1-1 学校教育 1-1-2義務教育 目指すべき方向性：「個性に応じたきめ細かな教育による確かな学力と人間性を育てる小中学校教育の推進」 目標：機器の不具合による給食の提供停止日数0日（令和4年度）		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和 4 年度
	機器の不具合による給食の提供停止日数	給食の提供停止日数	成果実績	日				
			目標値	日	0			
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	令和 3 年度事業のため。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	年度	年度	
	炊飯ジャー購入		活動実績	台	6			
			活動見込	台	6			
			達成度	%	100%			
交付金事業の総事業費等	令和 3 年度	年度		年度	備 考			
総事業費	4, 070, 000							
交付金充当額	3, 680, 000							
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	3, 680, 000							
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
調理機器購入		指名競争入札		マルゼン厨機株式会社(浜松市)		4, 070, 000		
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課環境政策室						
交付金事業の評価課室		川根本町教育委員会 教育総務課 川根本町学校給食共同調理場						

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	いやしの里診療所電子カルテシ ステム更新	川根本町	6,462,500	6,462,500	総事業費 6,462,500

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	いやしの里診療所電子カルテシステム更新		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町		
交付金事業実施場所		川根本町東藤川（いやしの里診療所）		
交付金事業の概要		いやしの里診療所電子カルテシステムの更新 無床診療所向け電子カルテシステム HOPE LifeMark-SX 1式（サーバ1台、端末4台）		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第2次川根本町総合計画（平成29年～令和8年度） 基本計画 第3章 健康・福祉分野 安心して元気に暮らせるふるさと 2-1 保健医療 2-1-2 医療 目指すべき方向性：「地域医療体制の確保」 「町内外の医療機関等と連携した救急医療体制の充実」 目標 いやしの里診療所に受診する患者数 5,500人（令和4年度）		
事業開始年度		令和３年度	事業終了（予定）年度	令和３年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和 4 年度
	いやしの里診療所に受診する患者数	診療所受診者数	成果実績	人				
			目標値	人	5, 500			
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	令和 3 年度事業のため。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	年度	年度	
	電子カルテシステムのサーバー及び端末台数		活動実績	台	5			
			活動見込	台	5			
			達成度	%	100%			
交付金事業の総事業費等	令和 3 年度	年度		年度	備 考			
総事業費	6, 462, 500							
交付金充当額	6, 462, 500							
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	6, 462, 500							
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
電子カルテシステム更新		随意契約		(株)テクトロン（富士市）		6, 462, 500		
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課環境政策室						
交付金事業の評価課室		川根本町健康福祉課健康づくり室						

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	消防団本部指令車購入事業	川根本町	3,000,000	3,000,000	総事業費 3,432,170
2		町営バス（せせらぎ号）車両購 入事業	川根本町	8,307,600	8,307,600	総事業費 8,400,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防団本部指令車購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町		
交付金事業実施場所		川根本町上長尾地内		
交付金事業の概要		消防団本部用指令車の購入１台 現在、消防団本部用指令車が無い、令和3年度において電源立地地域対策交付金を活用して現地指揮本部用に消防指令車を購入します。		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第2次川根本町総合計画（平成29年～令和8年度） 基本計画 第3章 生活環境・基盤整備分野快適に安心して暮らせるふるさと 3－3 生活安全 3－3－2 消防・救急 目指すべき方向性：「消防体制の整備」 目標 配備車両災害時出勤率 100%（令和４年度） ＊災害通報時における消防団本部用指令車の出勤率：出勤回数÷要請回数×100		
事業開始年度		令和３年度	事業終了（予定）年度	令和３年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和 4 年度
	配備車両災害時出動率100%	災害通報時における消防団本部用指令車の出動率（出動回数÷要請回数）	成果実績	%	100			
			目標値	%				
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	令和 3 年度事業のため。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	年度	年度	
	消防団本部用指令車の購入		活動実績	台	1			
			活動見込	台	1			
			達成度	%	100%			
交付金事業の総事業費等	令和 3 年度		年度		年度	備 考		
総事業費	3, 432, 170							
交付金充当額	3, 000, 000							
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	3, 000, 000							
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
消防団本部用指令車購入		指名競争入札		(株) 日消機械工業（焼津市）		3, 432, 170		
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課環境政策室						
交付金事業の評価課室		川根本町総務課 自治防災室						

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町営バス（せせらぎ号）車両購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町		
交付金事業実施場所		川根本町上長尾地内		
交付金事業の概要		町営バス（せせらぎ号）車両の購入1台 川根本町では、住民の日常生活の移動手段と地域内外の交流促進のため、平成9年8月から町営バスの運行を開始し、通学や通院、買い物等に利用されています。川根本町は高齢化が進んでおり、今後も需要が増える事も予想されます。現車両の経年劣化のため運行への支障が懸念されることから、今回、電源立地地域対策交付金事業を活用し車両の更新を実施します。		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金に関する主要政策・施策 第2次川根本町総合計画 第3章 生活環境・基盤整備分野 快適に安心して暮らせるふるさと 3-1 地域基盤 目指すべき方向性：「快適に安心して利用できる交通体系の整備」 ・公共交通機関の維持・充実、デマンドタクシー等の移送サービスの充実と周知に努めます。 目標 町営バス利用者 21,000人/年（令和4年度） ＊町営バス年間利用者前年度比10％増		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 4 年度		
	町営バス年間利用者 21,000人	町営バス年間利用者前年度比10%増	成果実績	人			
			目標値	人	21,000		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	令和 3 年度事業のため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	年度	年度
	町営バス（せせらぎ号）車両購入		活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度	%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和 3 年度		年度		年度		備 考
総事業費	8,400,000						
交付金充当額	8,307,600						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	8,307,600						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
町営バス車両購入		指名競争入札		勝下自動車整備工場 （川根本町）		8,400,000	
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課環境政策室					
交付金事業の評価課室		川根本町くらし環境課環境政策室					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	野外活動センター山の家宿泊棟 給水管布設替工事	島田市	5,000,000	5,000,000	総事業費 6,710,000
2		川根本町文化会館舞台機構電動 装置改修工事	川根本町	3,190,000	3,190,000	総事業費 3,190,000
3		寸又峡プロムナードコース落石 防止柵設置工事	川根本町	18,000,000	18,000,000	総事業費 19,910,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	野外活動センター山の家宿泊棟給水管布設替工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		島田市		
交付金事業実施場所		島田市身成（川口）地内		
交付金事業の概要		給水管布設替工事(L=424.5m) 野外活動センター山の家宿泊棟は、建築から36年が経過し、施設の老朽化に伴い、給水管の劣化により水道水に錆が混入することがあることから、当該施設は年間6,000人以上の宿泊利用があり、利用者の健康と安全を確保するため、給水管を改修する必要がありました。原因箇所の特定が困難なことから、新たに外部給水管及び各部屋に繋がる給水配管の布設替えを行います。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第2次島田市総合計画（平成30年度～令和7年度） 前期基本計画（平成30年度～令和3年度） 2－2－4 地域で学びの力を発揮する人材を育てる（社会教育） 2 青少年の健全な育成を支援します 目標 市民意識調査「青少年の健全育成」における市民満足度 50.8%（令和3年度） *設問に対し、「満足」「やや満足」と答えた人数÷全体回答数×100		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和4年度
	市民意識調査「青少年の健全育成」における市民満足度	市民意識調査「青少年の健全育成」における市民満足度設問に対し、「満足」「やや満足」と答えた人数÷全体回答数×100	成果実績	%				
			目標値	%	50.8			
			達成度	%				
	評価年度の設定期理由							
	第2次島田市総合計画前期基本計画の評価年度のため。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	年度	年度	
	宿泊棟給水管布設替工事		活動実績	m	424.5			
			活動見込	m	424.5			
			達成度	%	100%			
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度		年度		備考		
総事業費	6,710,000							
交付金充当額	5,000,000							
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	5,000,000							
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
宿泊棟給水管布設替工事		格付公募型一般競争入札		朝日設備(株)（島田市）		6,710,000		
交付金事業の担当課室		島田市教育部社会教育課						
交付金事業の評価課室		島田市教育部社会教育課						

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	川根本町文化会館舞台機構電動装置改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町		
交付金事業実施場所		川根本町東藤川地内		
交付金事業の概要		吊物設備（緞帳・天井反射板・スクリーン）の部品取替 ギアオイル7リットル、Vベルト11本、ブレーキレバー4対、 ブレーキ電源4個、リミットスイッチ8個 電動吊物の部品については改修（更新）基準年を超えて使用し、老朽化が進んでいます。動作不良や吊物の落下事故などの事態が発生する恐れがあるため、電源立地地域対策交付金を活用し、本事業を実施します。		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第2次川根本町総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本計画 第1章 教育・文化分野 地域を支えるひとであふれるふるさと 1－3 生涯学習 1－3－2 文化・芸術 目指すべき方向性：「豊かな感性をはぐくむ文化・芸術活動の促進」 目標 文化施設利用者数 19,000人（令和4年度）		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 4 年度		
	文化施設利用 者数 19,000人	文化施設利用 者数	成果実績	人			
			目標値	人	19,000		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	令和 3 年度事業のため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	年度	年度
	改修設備数		活動実績	基	4		
			活動見込	基	4		
			達成度	%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和 3 年度		年度		年度		備 考
総事業費	3,190,000						
交付金充当額	3,190,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	3,190,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
舞台機構電動装置改修工事		随意契約		三精テクノロジーズ(株) 名古屋営業所(愛知県名古屋市)		3,190,000	
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課環境政策室					
交付金事業の評価課室		川根本町社会教育課 文化会館					

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	寸又峡プロムナードコース落石防止柵設置工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町		
交付金事業実施場所		川根本町千頭地内		
交付金事業の概要		工事延長 L=24.0m 川根本町で最も人気の観光スポットである「夢のつり橋」の散策コースとなっている寸又峡プロムナードコースは、各所に倒木や浮石、落石等の危険箇所がみられ、観光客への安全対策が急務です。 今回、遊歩道の危険箇所のうち、特に早急に安全対策が必要な箇所において、電源立地地域対策交付金を活用し、本事業を実施します。		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第２次川根本町総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本計画 第３章 産業・労働分野 お茶と温泉、活気ある産業に満ちたふるさと 6－3 観光業 ・目指すべき方向性「地域資源を有効活用した魅力的な観光地づくりへの支援と体制づくり」 「新たな観光商品・サービスの創出支援」 ・主な施策：当町の観光の魅力を総合的に向上させるため、観光ビジョン及び観光基本計画に基づき、関係機関が連携した計画推進のための体制づくりを支援します。 目標 観光入込数：62.5万人（令和8年度） 現状56.5万人（平成27年度）		
事業開始年度		令和３年度	事業終了（予定）年度	令和３年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 8 年度		
	観光入込数 62.5万人	観光入込数	成果実績	万人			
			目標値	万人	62.5		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	第二次川根本町総合計画の評価年度のため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	年度	年度
	工事延長		活動実績	m	24.0		
			活動見込	m	24.0		
			達成度	%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和 3 年度	年度		年度		備 考	
総事業費	19,910,000						
交付金充当額	18,000,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	18,000,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
寸又峡プロムナードコース落石防止柵設置工事		指名競争入札		株式会社柳澤組（川根本町）		19,910,000	
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課環境政策室					
交付金事業の評価課室		川根本町観光商工課観光振興室					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	市道1-4号線道路改築工事	裾野市	4,400,000	4,400,000	総事業費 8,662,500
2		大井町静居寺橋線改良工事	島田市	6,642,000	6,642,000	総事業費 11,187,000
3		町道薬師線道路改良工事	川根本町	7,000,000	7,000,000	総事業費 8,470,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道1-4号線道路改築工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		裾野市		
交付金事業実施場所		裾野市深良地内		
交付金事業の概要		道路改築工事施工延長（L=32.8m） 歩道未整備道路に歩道を設置します。 本路線は水力発電所及びその取水元となる深良用水の周辺道路で、交通量が多いです。深良用水が世界かんがい施設遺産に登録された後は、以前にも増して歩行者が増加していますが、歩道が完備されておらず歩行者の安全が確保されていません。 歩道整備が進むことにより歩行者が安全に歩行できるようになります。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第5次裾野市総合計画（前期計画）令和3年度～令和7年度 〈施策の大綱3〉安全・安心に住み続けられるまち 3-3安全な生活と交通の確保 （4）歩道や通学路の安全対策 児童、生徒の通学時における安全を確保するため、補助事業を活用し、グリーンベルトや歩道等の設置を行い、歩道空間を確保する。 目標 歩行者が安心して安全に歩行できる道路の割合(対象地域の本路線計画分) 100%（令和6年度） ＊安心して安全に歩行できる本路線の延長÷対象地域内の本路線の延長（本路線計画分）×100		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和6年度		
	歩行者が安心して安全に歩行できる道路の割合(対象地域の本路線計画分) 100%	安心して安全に歩行できる本路線の延長÷対象地域内の本路線の延長（本路線計画分）（%）	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	本路線整備計画の最終年度のため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	年度
	歩道の整備された道路の延長		活動実績	m	38.0	32.8	
			活動見込	m	38.0	32.8	
			達成度	%	100%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度		年度		備考	
総事業費	5,799,200	8,662,500					
交付金充当額	4,400,000	4,400,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
歩道設置工事		制限付一般競争入札		有限会社高幸建設（裾野市）		8,662,500	
交付金事業の担当課室		裾野市総務部行政課					
交付金事業の評価課室		裾野市建設部建設課					

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大井町静居寺橋線改良工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		島田市		
交付金事業実施場所		島田市大井町地内		
交付金事業の概要		施工延長：85.7m 当該路線は、県道島田岡部線から市道本通り一丁目若松町線をはさみ主要地方道島田吉田線を結ぶ生活道路として、多くの車両や歩行者の利用がある路線です。地下埋設物が多く、経年劣化による車道舗装の摩耗が著しいことから早急に舗装改修を行う必要があります。また、バリアフリーの観点から、歩道の段差・凹凸を解消することや視覚障害者誘導用ブロックの設置を検討するなど歩行者が安全で安心して利用できるよう歩道改良を行う必要があります。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第２次島田市総合計画（平成30年度～令和７年度） 前期基本計画（平成30年度～令和３年度） 6 都市基盤 6－１安全で快適な生活基盤を整える 1. 生活道路の整備を計画的に進めます 日常生活に欠くことのできない道路について、幅員が狭い箇所や舗装の劣化が激しい箇所などを計画的に改修していきます。 目標 市民意識調査「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度 40.0%（令和３年度） ＊市民意識調査「青少年の健全育成」における市民満足度の設問に対し、「満足」「やや満足」と答えた人数÷全体回答数×100		
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和５年度
事業期間の設定理由		施工完了までに５年間を要するため。		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	市民意識調査 「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度 40.0%	市民意識調査 「青少年の健全育成」における市民満足度設問に対し、「満足」「やや満足」と答えた人数÷全体回答数×100	成果実績	%			
			目標値	%	40.0		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	第2次島田市総合計画前期基本計画の評価年度のため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和3年度	年度
	工事施工延長		活動実績	m	157.0	85.7	
			活動見込	m	157.0	85.7	
			達成度	%	100%	100%	
交付金事業の総事業費等	令和元年度		令和3年度		年度	備 考	
総事業費	8,405,100		11,187,000				
交付金充当額	6,067,000		6,642,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	6,067,000		6,642,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路改良工事		格付公募型一般競争入札		(株)ケンコー(島田市)		11,187,000	
交付金事業の担当課室		島田市都市基盤部建設課					
交付金事業の評価課室		島田市都市基盤部建設課					

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道薬師線道路改良工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町		
交付金事業実施場所		川根本町久野脇地内		
交付金事業の概要		工事延長　L＝32.2m、道路幅員　W＝5.0m、石積工　A＝63㎡、コンクリート基礎工　L＝27m、アスカーブ工　L＝27m、アスファルト舗装工　A＝161㎡、コンクリート舗装工　A＝7㎡、見切壁工　L＝5.9m、重力式擁壁工　L＝3.8m、階段工　L＝2.3m 久野脇地区(91世帯)の住民は、久野脇～三津間間の移動の際、国道473号及び町道薬師線を利用しているが、町道薬師線は道路幅員が狭く、対向車とのすれ違いが困難です。今回、久野脇区から町道薬師線道路改良工事の要望を受けたことに伴い、令和3年度の電源立地地域対策交付金を活用し、本事業を実施します。		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第2次川根本町総合計画（平成29年度～令和8年度） 第3章　生活環境・基盤整備分野　快適に安心して暮らせるふるさと 3－1　地域基盤 3－1－2　道路・公共交通 目指すべき方向性：「快適に安心して利用できる交通体系の整備」 「だれもが利用しやすいまちづくりの整備」 目標 生活道路整備率　87.2％（令和8年度） ＊生活道路整備率：幅員3.5m以上の舗装済み道路延長÷舗装済み道路延長×100 ＊現状値　86.5％（平成28年度）		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 8 年度		
	生活道路 整備率87. 2%	生活道路整備 率：幅員3. 5m 以上の舗装済 み道路延長÷ 舗装済み道路 延長×100	成果実績	%			
			目標値	%	87. 2		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	川根本町総合計画により、平成28年度と令和 8 年度を比較する。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	年度	年度
	生活道路施工延長		活動実績	m	32. 2		
			活動見込	m	32. 2		
			達成度	%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和 3 年度		年度		年度		備 考
総事業費	8, 470, 000						
交付金充当額	7, 000, 000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	7, 000, 000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路改良工事		指名競争入札		株式会社友田組(川根本町)		8, 470, 000	
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課環境政策室					
交付金事業の評価課室		川根本町建設課建設事業室					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	湯ヶ岡山田水路改修工事	東伊豆町	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,620,000
2		月ヶ瀬配水管布設替工事	伊豆市	4,400,000	4,400,000	総事業費 7,414,000
3		青木字東谷戸地内用水路改修工 事	富士宮市	1,780,000	1,780,000	総事業費 1,958,000
4		精進川地内用排水路改修工事	富士宮市	6,044,000	6,044,000	総事業費 7,370,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	湯ヶ岡山田水路改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		東伊豆町		
交付金事業実施場所		東伊豆町白田地内		
交付金事業の概要		水路改修工事（自由勾配側溝工L=14.6m、舗装工A=15.0㎡、路盤工A=15.0㎡） 東伊豆町では住民の生活利便性・安全性を図るため、これまで道路改良工事や水路改修工事を実施してきました。特に水力発電所の所在する白田地区の要望を考慮し、電源立地地域対策交付金を活用して事業実施しています。平成27年度から事業実施している湯ヶ岡山田水路は開渠となっており、町道の道路幅員も狭いため、暗渠にすることで通行する車両等の安全性を確保します。また、水路を適切な断面に改修することにより、豪雨時に近隣住民の安全性を確保します。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第5次東伊豆町総合計画（平成24年度～令和3年度） 第2部 基本構想 第5節 土地利用構想 4 地区別土地利用 （5）白田地区：道路や水路等の整備により、一層の住環境整備促進並びに海岸部と内陸部を円滑に結ぶ道路網の形成を図ります。 第5次東伊豆町総合計画後期基本計画（平成29年度～令和3年度） 第1章 自然と共生する快適なまちづくりの推進 第2節 道路・交通網の整備 生活道路の機能拡充：町道、県道等生活道路については分節、閉塞区間の重点的な整備を進め、狭隘道路の拡幅や歩道設置、バリアフリー化を推進します。 目標 白田地区計画水路改修区間(180.5m)のうち、車両等が安心してすれ違い通行できる割合 現状 79.1%（令和3年度） 最終目標 100.0%（令和6年度） ＊改修済み延長÷改修計画延長×100		
事業開始年度		平成27年度	事業終了（予定）年度	令和6年度
事業期間の設定理由		完成までに10年間を要するため。		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和7年度
	白田地区計画水路改修区間のうち、車両等が安心してすれ違い通行できる割合100%	改修済み延長÷改修計画延長×100	成果実績	%				
			目標値	%	100			
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	改修計画区間の事業完了予定年度の翌年度に実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	水路改修延長		活動実績	m	19.0	18.4	14.6	
			活動見込	m	19.0	18.4	14.6	
			達成度	%	100%	100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備 考		
総事業費	4,565,000	4,642,000		4,620,000				
交付金充当額	4,400,000	4,400,000		4,400,000				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000		4,400,000				
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
水路改修工事		制限付一般競争入札		有限会社中川建設（東伊豆町）		4,620,000		
交付金事業の担当課室		東伊豆町建設整備課						
交付金事業の評価課室		東伊豆町企画調整課						

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	月ヶ瀬配水管布設替工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊豆市		
交付金事業実施場所		伊豆市月ヶ瀬地内		
交付金事業の概要		月ヶ瀬地区に残存している石綿セメント管 2 k m の布設替工事 水道配水用ポリエチレン管 Φ100 受口付直管 32本 L=157.5m		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 伊豆市地域水道ビジョン（平成25年度～平成33年度） 施設整備方針「老朽管の更新・改良」 基本理念 1 「安全で安定した水道」 基本目標 3 「災害に強い水道」 石綿セメント管の布設替えを推進することによって水道施設の耐震性を強化するとともに、 応急対策の充実を図ることで災害に強い水道を目指す。 目標 月ヶ瀬地区に残存している石綿セメント管 2 k m の布設替工事が完了した割合（％） 毎年 150m～250m の布設替工事を実施し、災害に強い水道を目指す 現 状： 1． 6 k m 残存・25％（令和2年度） 中間目標： 1 k m 残存・50％（令和5年度） 最終目標： 残存なし・100％（令和10年度）		
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度	令和10年度
事業期間の設定理由		1年に150～250mの布設替を行うため全延長2kmの達成期間は10年と設定した。		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和11年度		
	月ヶ瀬地区における災害に弱い石綿セメント管の更新率100%	月ヶ瀬地区における災害に弱い石綿セメント管の更新率＝布設替工事完了施工延長（m）÷月ヶ瀬地区に残存する石綿セメント管2km×100	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	中間目標、最終目標を設定し、その翌年に評価年度として設定した。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	布設替施工延長		活動実績	m	112.0	110.0	157.5
			活動見込	m	112.0	110.0	197.5
			達成度	%	100%	100%	79.7%
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備 考	
総事業費	5,784,900	5,025,900		7,414,000			
交付金充当額	4,400,000	4,400,000		4,400,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000		4,400,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額	
	上水道管布設替工事	制限付一般競争入札		(有)システムサービス(伊豆市)		7,414,000	
交付金事業の担当課室		伊豆市役所総合政策部地域づくり課					
交付金事業の評価課室		伊豆市役所建設部上下水道課					

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称											
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	青木字東谷戸地内用水路改修工事											
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富士宮市											
交付金事業実施場所		富士宮市青木地内											
交付金事業の概要		施工延長 L=60.0m、土工 1式、構造物撤去工 1式、水路工 L=58.6m、集水枘工 2箇所、仮設工 1式 平成29年度に地元区より用水路未整備箇所の改修要望が提出されました。要望箇所は、空石積による水路であるため、漏水が激しく営農に苦慮しています。これにより、コンクリート2次製品による水路改修を実施し、水路の円滑な機能を確保するための工事となります。											
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第5次富士宮市総合計画（平成28年度～平成37年度） 基本目標2：富士山の麓から想像力と活力がみなぎるまちづくり 政策2：美しい富士山と農林水産業が共存するまち（農林水産業） 施策1：農業の振興 （2）生産基盤の整備の促進と保全 農業生産性の向上や集落の総合的な居住環境の整備を図るため、土地改良事業及び農道や用排水路の改良整備など優良農地の整備・保全に努めます。 目標 当該水路総延長 L=233m 円滑な用排水路の機能を有する割合 <table><tr><td>現状</td><td>5%</td><td>（令和元年度）</td></tr><tr><td>中間目標</td><td>74%</td><td>（令和2年度）</td></tr><tr><td>最終目標</td><td>100%</td><td>（令和3年度）</td></tr></table>			現状	5%	（令和元年度）	中間目標	74%	（令和2年度）	最終目標	100%	（令和3年度）
現状	5%	（令和元年度）											
中間目標	74%	（令和2年度）											
最終目標	100%	（令和3年度）											
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和3年度									
事業期間の設定理由		要望箇所完成までに2年間に要するため											

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度		
	円滑な用排水路の機能を有する割合100%	(令和2年以前の整備済延長＋令和3年度整備延長)÷水路総延長×100	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	中間目標を定め、毎年度評価が可能なため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	年度
	施工延長		活動実績	m	161.0	60.0	
			活動見込	m	161.0	60.0	
			達成度	%	100%	100%	
交付金事業の総事業費等	令和2年度		令和3年度		年度		備考
総事業費	6,316,200		1,958,000				
交付金充当額	5,667,000		1,780,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	5,667,000		1,780,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
水路改修工事		公募型指名競争入札		(有)佐野修工業(富士宮市)		1,958,000	
交付金事業の担当課室		富士宮市環境部環境企画課					
交付金事業の評価課室		富士宮市都市整備部河川課					

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	精進川地内用排水路改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富士宮市		
交付金事業実施場所		富士宮市精進川地内		
交付金事業の概要		施工延長　L=87.2m、土工　　1式、構造物撤去工　1式、水路工　L=50.1m、落差工　　6ヶ所、ボックスカルバート L=6m、現場打水路工　L=4m、付帯工　　1式、仮設工　　1式 精進川字押堀地内用水路は、かんがい期には特に日常的に維持管理が行われています。用水路の構造は石積み及び土羽であります、経年による石積の破損、土手の浸食等から、用水の維持管理上支障をきたしています。今回の事業実施により、二次製品による水路構造となることから、円滑な流水と流量を確保することが期待できます。		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第5次富士宮市総合計画（平成28年度～平成37年度） 基本目標2：富士山の麓から想像力と活力がみなぎるまちづくり 政策2：美しい富士山と農林水産業が共存するまち（農林水産業） 施策1：農業の振興 （2）生産基盤の整備の促進と保全 農業生産性の向上や集落の総合的な居住環境の整備を図るため、土地改良事業及び農道や用排水路の改良整備など優良農地の整備・保全に努めます。 目標 当該水路総延長　L=450m 円滑な用水排水路の機能を有する割合　現状　　10%　（令和2年度） 中間目標　30%　（令和3年度） 最終目標　31%　（令和4年度）		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由		要望箇所完成までに2年間を要するため		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和３年度		
	円滑なよう排水路の機能を有する割合30%	(令和2年以前の整備済延長＋令和3年度整備延長)÷水路総延長×100	成果実績	%	30		
			目標値	%	30		
			達成度	%	100%		
	評価年度の設定理由						
	中間目標を定め、毎年度評価が可能なため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	年度	年度
	施工延長		活動実績	m	87.2		
			活動見込	m	87.2		
			達成度	%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和３年度		年度		年度		備考
総事業費	7,370,000						
交付金充当額	6,044,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	6,044,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
水路改修工事		公募型指名競争入札		光建業(株)(富士宮市)		7,370,000	
交付金事業の担当課室		富士宮市環境部環境企画課					
交付金事業の評価課室		富士宮市都市整備部河川課					